

令和8年度 学校経営方針

小野市立来住小学校

来住小学校は「ふるさときすみの」の拠り所
来住地域のコミュニティの拠点！

『ふるさとに誇りをもち、夢を育む児童生徒の育成』
かしこく（学力向上）・やさしく（心豊かに）・たくましく（自立）

小野南中学校区小中一貫教育目標

来住小学校教育目標と校訓

教育目標 「ふるさとから繋ぐ 夢の種をまき 花開く来住っ子」
校 訓 “かしこく やさしく たくましく”

☆めざす職員集団 【令和8年度 「紡ぐ」】

具体的に考えや想いを言葉で表現し、人、物、事をつなぎ合わせ、明確な形を生み出す（「紡ぐ」）「ないものは創る」「失敗したら、知恵を出し合い、よりよいものへ繋がるように再度、創り出す（「紡ぐ」）」＝夢や願いをもち、前向きに（「紡ぐ」）。また、地域の歴史を紡ぎ継承していく。

【紡ぐ】学校づくり！

☆めざす教師像

- ① 自分も、周りの人も大切に（児童・保護者・地域・同僚を大切に）
- ② 全職員で、愛情と情熱を持って、全児童を育てる（喜び・悩みを共有）
- ③ 教育のプロとしての自覚と責任をもつ（教師として・人としての魅力）

児童・保護者・地域の人たちの気持ちや考えを想像できる …寄り添う姿勢
「迅速」・「丁寧」・「誠実」に対応できる …誠意ある姿勢
自己研鑽に努める（学び続ける）ことができる …向上する姿勢

<重点実践項目>

- I おの夢と希望の教育【確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成】
 - おの検定（基礎学力の定着）・音読・読書習慣・主体的な家庭学習
 - 対話を基盤にした心の教育（道徳・人権教育）の充実

- 「早寝・早起き・朝ごはん」・コミュニケーション・体づくり
- 2 新しい時代に求められる学びに向けて【授業を通して子どもを育てる!】
- 「対話」を通して思考を高め、楽しさを味わう深い学びの創造
 - 思考が見えるノート指導の充実
 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
 - 情報収集・情報活用能力の育成
 - 自他の肯定的な態度と共生社会の実現（シラズリボンプロジェクト・縦割り掃除等）
- 3 人・学びをつなぐ
- ①小中一貫教育【9年間の学びをつなげる】
- キャリア教育「夢をかなえる科」の充実
 - 英語教育の推進
 - プログラミング教育の研究
- ②保小連携
- 交流活動
 - 通信の共有
- 4 児童理解による生徒指導【95名一人ひとりを大切に!】
- きめ細かく適切な特別支援教育の充実
 - 教科担任制による幅広い見方で児童の内面理解と問題行動の未然防止・早期発見・早期対応
 - 組織対応の徹底（報告・連絡・相談）
 - 教育相談の充実・保護者支援
- 5 家庭との連携【対話で紡ぐ】
- 生活リズムの啓発
 - ゲーム、スマホ等の長時間使用の指導強化
- 6 地域に開かれた特色ある学校づくり【ふるさと愛の醸成】
- なかよし班（縦割）活動の充実で、自己有用感と自立・自律の育成
 - 地域と連携した「田んぼの学校」（環境体験活動）の継承
 - コミュニティスクールを存分に生かし、地域の匠からの支援を促進
- 7 業務改善と働き方改革【先生達がいつも明るく・元気で生き生き!】
- 毎週木曜日定時退勤日「5時30分にかえる」完全実施
 - めざせ! 月超勤45時間以内による心身の健康保持
 - 互いをリスペクトし、やさしい教職員集団
 - チームの意識改革
 - ① 心理的安全性・・・風通しのよい関係性を保つ
 - ② 相互信頼・・・クオリティの高い仕事を時間内に仕上げる

- ③ 構造の明確さ . . . 具体的で取組がいがあり、達成可能な内容である
- ④ 仕事の意味 . . . 仕事そのものや成果に対して目的意識を持つ
- ⑤ インパクト . . . 個人の仕事を可視化する